第３４２号　一人は万人のために、万人は一人のために　平成２９年１２月１日号

東京医療

発　行　人　理事長　入江　徹也　発行責任者　総務課長　玉津　聡史
東京都中野区中央四丁目 59 番 16 号　℡ 03-3382-1231(代)　夜間受付 03-3382-9991
新渡戸記念中野総合病院ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.nakanosogo.or.jp E-mail:soumu@nakanosogo.or.jp

◆１２月１日からの外来受診について

１２月１日より電子カルテを導入いたしました。外来受診の受付方法をお知らせいたします。

受付票

☆当院を初めて受診、又は新しい診療科を受診される場合

① 初診受付で診察申込書をご記入ください。
② 保険証、紹介状等を確認後、ファイルに入れた『受付票』をお渡しします。
③ ファイルに入れた『受付票』を各診療科の受付スタッフにお渡しください。
④ 各診療科で問診票をご記入いただき、待合室でお待ちください。

★再診の場合

① 再来受付機に診察券を入れて、診療の受付を行ってください。
　＊前回の保険証確認から３ヶ月以上ご提示いただいていない、又は有効期限が切れている場合は、受付機による受付ができません。４番受付窓口にお声かけください。
② 再来受付機から発行された『受付票』を備え付けのファイルに入れ、各診療科の受付スタッフにお渡しください。
　＊紹介状をお持ちの方は、『受付票』と一緒にお出しください。
　＊診察前に検査予約がある方は、検査室の受付窓口に『受付票』をお出しください。
③ 各診療科の待合室でお待ちください。

以上、変更に伴いお手数をお掛け致しますが、よろしくお願い申し上げます。
ご不明な点は、お近くの職員までお尋ねください。

◆自動支払機を導入いたしました

電子カルテシステムの導入に伴い、会計方法が変更になりましたのでお知らせいたします。

会計表示板

① 診察終了後、ファイルを外来計算窓口へ提出してください。『会計受付票』をお渡しします。
② 計算終了後、会計表示板にて２色の番号でお知らせいたします。青い番号の患者さんは自動支払機へ、オレンジ色の番号の患者さんは会計窓口にお越しください。
③ 自動支払機でお支払いの場合は、会計受付票にあるバーコードをかざすか、診察券をカード挿入口に入れ、表示された診療費をお支払いください。
　会計窓口でお支払いの場合は、窓口職員に会計受付票または診察券を渡し、ご案内した診療費をお支払いください。

※ 自動支払機・会計窓口ともに現金・クレジットカード・デビットカードをご利用いただけます。なお、診療内容により、会計の順番が前後することがございますので、ご了承ください。

◆電子カルテを導入いたしました

電子カルテシステムの運用に伴う変更点は次のとおりです。

① **診療録が紙カルテから電子カルテ化され、効率的な診療につながります。**

② **自動支払機を導入いたしました。**

③ **再診は予約制となります。**

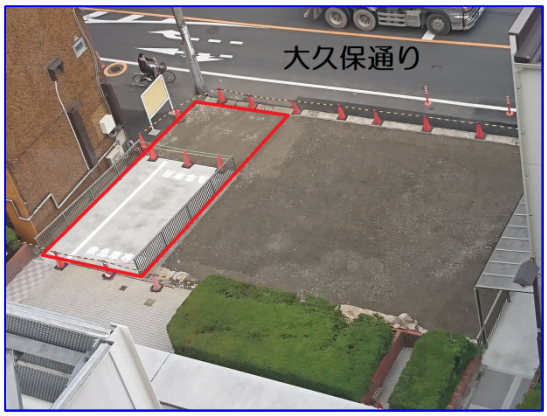
原則、再診は予約制に移行いたします。なお、予約外でもこれまでどおり診察は可能です。診察終了後、次回予約のある方には、主治医が再診のご案内をいたします。主治医から『予約票』をお受け取りください。

導入当初は、職員が不慣れな点や想定外のトラブルによって、診療時間や待ち時間が長くなることが予想されます。また、受診手順が変わるなど、何かとご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

◆救急車専用通路並びに歩道の設置について

旧くみあい保険薬局会館の跡地に、救急車専用の通路並びに歩行者用の歩道が、１２月上旬までに完成いたします。

薬局会館解体工事と通路の設置には、多くの時間を費やし、その間、ご来院された皆さま並びに救急隊の方々には、ご不便をお掛けいたしまして誠に申し訳なく存じます。皆さまのご理解とご協力をいただきましたことに改めて深く感謝申し上げます。



工事中の救急車専用通路と歩道（赤枠部分）

専用通路（写真赤枠部分）の完成によって、大久保通り（写真上部）から病院への出入りはスムーズになります。歩行者の方はどうぞご利用ください。

なお、専用通路は、救急車専用ですので、一般車両のご通行はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

◆年末年始の診療体制について

年末年始期間の１２月２９日（金）～１月３日（水）の６日間は、
休診とさせていただきます。
通常診療は、年内が１２月２８日（木）まで、
新年は１月４日（木）からとなります。
詳しくは、各診療科外来にてお尋ねください。

◆新渡戸記念中野総合病院 第１７回区民健康講座

当院では、区民の皆様を対象とした健康講座を開催しております。医師をはじめとする専門家が、様々な病気や治療について、わかりやすくお話しいたします。
第１７回目のテーマは、

「股関節よもやま話」です。

どうぞ、奮ってご参加ください。

講 師：新渡戸記念中野総合病院　整形外科医長　小谷野　岳
日 時：平成３０年１月２０日（土）　午後２時 ～ ３時
会 場：東京都生協連会館３階会議室（中野区中央５－４１－１８）
定 員：５０名（定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます）
参加申し込み先：地域医療連携室　TEL３３８２－１２３１（内線２１１）
または総合受付④番窓口

１２月の小児救急体制

新渡戸記念中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期（１次）救急として**「準夜間小児初期救急医療」**を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際には、下記の**夜間受付電話**にご連絡のうえご来院ください。１５歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。

※血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。

１２月１日から３１日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合せ願います。

１２月準夜間小児初期救急担当医
受付時間：毎日午後６時３０分～午後９時４５分
診療時間：毎日午後７時～午後１０時
夜間受付：０３-３３８２-９９９１

日	月	火	水	木	金	土
					1 清水　泰岳	2 保崎　　明
3 右田　王介	4 小須賀基通	5 金　　慶彰	6 村杉　寛子	7 横山麻里亜	8 亀井　宏一	9 亀井　宏一
10 清水　泰岳	11 小須賀基通	12 高梨　　栄	13 久利　由美	14 木村　将裕	15 清水　泰岳	16 清水　泰岳
17 右田　王介	18 小須賀基通	19 荻原　正明	20 宮地　敦子	21 西端みどり	22 清水　泰岳	23 亀井　宏一
24 亀井　宏一	25 小須賀基通	26 細谷　直人	27 佐和田哲也	28 木村　将裕	29 小須賀基通	30 亀井　宏一
31 清水　泰岳						

◆新渡戸稲造博士の終焉の地を訪ねて（その②）

執筆者：東京医療生活協同組合　理事長　入江　徹也

私は9月中旬に夏休みを利用して家族と共にカナダのビクトリアを訪れました。ビクトリアという町は、市街地のすぐそばに港があり、静かで美しく、時間の流れがゆったりとしていて、訪れた人をそっと受け入れてくれるような心暖まる町でした。「この優しい町で新渡戸博士が生涯を閉じられたのだ」と思うと何故か悲しみより、不思議に安堵感のような感情がわいてきたことを今も思い出します。新渡戸博士が亡くなられたロイヤルジュビリー病院（RJH）を訪問する事が今回の旅行の主目的であったので、出発前に「新渡戸稲造博士が創立した病院の病院長ですが、是非RJHの院内を見学したい」というメールをRJHに送った処、9月19日(到着翌日)午前11時ならば病院を案内して頂けるとの返事を頂くことが出来ました。

ビクトリア市内風景

ロイヤルジュビリー病院入院病棟

9月19日、小雨が降る中ダウンタウンからバスに乗って凡そ30分、約束の午前11時少し前にRJHに着きました。指定された入院病棟(Patient Care Centre)の受付前で待っていると、Site DirectorのKate Sharrattさんが笑顔で現れました。挨拶の後、Kateさんが終始笑顔を絶やさずに付きっきりで病院中を隈なく案内してくださいました。RJHは8階建ての病院ですが、訪問時は丁度5階病棟が使用されていなかったので、5階病棟を使って病棟・病室・設備・システムの解説を詳しくしてくださいました。

凡そ1時間の見学の後、Patient Care Centreの奥の中庭にある、小さいけれども、立派な「新渡戸稲造記念庭園」を訪れる事が出来ました。庭園では「新渡戸稲造終焉之地」という石碑と新渡戸博士の銅像が私を迎えてくれました。日本から遠く離れたビクトリアの病院の中庭に「新渡戸稲造記念庭園がある」という事実に感慨深いものを感じ、この思いを基に「新渡戸記念中野総合病院を博士の名に恥じない立派な病院にしなければならない」という思いに満たされました。（続く）

新渡戸稲造記念庭園　石碑

参考文献
佐藤全弘・藤井茂『新渡戸稲造事典』教文館
柴崎由紀『新渡戸稲造ものがたり』銀の鈴社